



～子どもも大人も一緒に学校づくり地域づくり～

はたえっこ

糸島市立波多江小学校学校通信

令和7年度 第4号 文責 校長 重富 泰敏

令和7年5月27日

連休もおわり 学習や取組が本格化していきます

5月の連休もおわり、少しずつ学習や学校生活が軌道に乗ってきました。

それぞれの学級の目標も決まり、学級目標に向かって、学習や行事、取組が本格化していきます。

朝休み等、たくさん子どもたちが運動場で元気に声をかけあって遊んでいる姿が見られます。

コロナ禍をこえて、子ども自身がどんどん元気になっていることがとても嬉しいです。

気候的には、まだまだ朝晩は、寒暖差が大きい状況です。

不登校や行きしぶりの要因として、「朝起きることができない」

「規則正しい生活習慣のくずれ」等があげられます。

まずは、「☆早寝・早起き・朝ごはん」「☆規則正しい生活習慣づくり」

を大切にしていいただき、学校に向かう備えづくりの御協力をよろしくお願いします。

また、「学校でのトラブル」「学習のつまづき」「家庭内の親子の関わり方」等についても、不登校や行きしぶりの要因としてあげられています。

お子様の様子や状況について、御心配な点や不安なことがありましたら、必ず学校(担任・支援教員・養護教諭・管理職等)まで御相談いただきますようお願いいたします。

学校として、必要に応じて各専門機関・専門職員とつなぎながら、丁寧な対応とサポートに努めていきたいと考えています。

今後とも、学校・家庭の連携と協働に御理解・御協力をいただきますようお願いいたします。



みんなで考えたい 波多江小 運動場ごみ問題

給食時間等に、子どもたちに放送で呼びかけたり、各学級でも話題にしたりしてみんなで考えていることがあります。

それは、「波多江小運動場ごみ問題」です。

朝の児童昇降口を開けたあとや、用務員さんが運動場の様子を見に行った時に、ごみがたくさん見られます。おもに、おかしの袋くずやガムやあめの包み紙、ジュースのペットボトル等、「おやつ類のごみ」がほとんどです。

一度は、昨年度、全校集会でも呼びかけましたが、大きな改善は見られませんでした。

学校としては、今後も以下のことについての指導を大切にしていきます。

- まず、なによりも！ごみを捨てない→自分で持ってきたものは自分で持ち帰る。
- 今後も学年や学級で、環境教育(環境問題)とむすびつけながら、ごみについて考えていく。
- もしも、ひろう・声をかける・一緒に動く等、自分にできることがあったらやってみる。

現在、少しずつですが、「先生～!あっちにごみが落ち取ったよ!」と教えてくれる子どもや「お菓子の袋が落ちとったけんひろってきたー!」という子どもの姿がでてきました。とても嬉しいです。

御家庭でも、世界の環境問題や地域で美化作業等がんばっている方々やその取組、ごみ収集で働いている人たちの苦労や喜び等々について、話題にしていいただき、大人も子どもも一緒になって、家庭や地域、糸島の環境を大切にする子どもたちに育ってくれるよう、声かけと連携をどうぞよろしくお願いします。

みんなで一緒に考えながら、楽しくすすめよう!

学校・地域・家庭の環境づくり



シリーズ波多江① 「校区子ども会育成会」

地域の様々な関係団体やそこに関わる「ひと・もの・こと」について知っていただき、今後の学校・家庭・地域の連携・協働につなげていきたいと考えています。「シリーズ波多江①」

①は「波多江行政区子ども会育成会」です。

波多江校区は6行政区からなっており、各行政区に「子ども会」があります。

子ども会とは、地域の子どもたちが地域との仲間と楽しく活動することを通して、社会性や自立心をつけていくための会です。

波多江校区全体としての校区子ども会としての活動もあれば、各行政区独自の子ども会活動もあります。また、5・6年生を対象に将来のジュニアリーダーになるためのインリーダー研修も1泊2日で実施されています。

波多江校区全体の校区子ども会の昨年度の主な活動として、「サマーキャンプ」や「球技大会」「クリスマス会」等が実施されました。

また、各行政区の活動として、春の1年生歓迎や冬の6年生送別を兼ねた、「いちご狩り体験ツアー」「アイススケート体験」「もちつき大会」「スライムづくり」や「体育館でのボール遊び」、地域では夏祭りでの「浦安の舞奉納活動」や「おみこし奉納」が実施されています。

どの行事や活動も、地域の子ども会活動を通して、子どもたちの協力ややる気の力を育てるとも大切な取組です。写真のように、子どもたちも楽しく盛り上がり、また、地域貢献の姿も見られる大変有意義な活動になっています。

※昨年度、夏祭りで浦安の舞を経験した6年生のミニ作文を紹介します。

「貴重な体験」 6年生

みこ服を着て、神事に参加するという、とても貴重な体験をさせてもらいました。舞のおけいこはとても楽しかったです。

最初は覚えられるか不安でしたがちゃんと覚えることができ、本番で舞えたのでよかったです。



【校子連役員さんから】

昨今、子ども会の会員数が減少しています。校子連でも各行政区の子ども会のイベントとは別に、子どもたちが楽しめるイベントを企画しています。

また、波多江校子連に限らず糸島市子連には、もっと専門的な分野での遊びや野外活動などの企画もたくさんあります。参加したいものがあれば、気軽に問い合わせいただきたいと思います。連絡お待ちしております。

※校子連・各行政区子ども会の活動についての問い合わせは、波多江小学校に電話等いただければ、子ども会関係者の方につながります。お気軽に御連絡ください。



【各行政区ごとのバラエティに富んだ活動が実施されています】

子どもを真ん中において、学校・家庭・地域が連携・協働することができる波多江校区は、大変素晴らしいと考えています。今後も楽しく連携しましょう！